

問題番号	2	変更仕様書	頁 ( 1 / 6 )
------	---	-------	-------------

項 番	変更／追加	変更または追加仕様
1.1	追加	関数構成図に“長期欠席会員一覧処理”(kesseki_kaiin_disp)を追加する。
1.3	変更	関数構成図の“コード・データ対照表読み込み処理”(codedata_tbl_read)を共通ルーチンにする。
1.5	追加	関数構成図に“1. 5. 長期欠席会員一覧処理”を追加する。
3.3.3 [採点対象]	変更 追加	コード・データ対照表読み込みを共通プログラムに変更する。 長期欠席会員一覧，現在年月入力，最新計測日付ソートを追加する。
4.5	追加	長期欠席会員一覧処理を追加する。
4.5.1 [採点対象]	追加	<p>長期欠席会員一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空きコード表読み込み (akicode_tbl_read) を呼び出し，空きコード表ファイルを読み込み，入会者数のチェックを行う。入会者がいない場合は，「現在，入会者がいません」と表示し，戻り値 NG で処理を終了する。</li> <li>・コード・データ対照表読み込み (codedata_tbl_read) を呼び出し，コード・データ対照表ファイルを読み込む。</li> <li>・現在年月入力処理 (current_ym_input) を呼び出し，現在の年月を入力する。</li> <li>・現在の年月より 3 か月前の年月（以下，比較年月という）を求める。</li> <li>・計測データ表ファイルを読み込みモードでオープンする。オープンに失敗した場合は戻り値 NG で処理を終了する。</li> <li>・長期欠席会員が1人もいない場合は，「長期欠席会員はいません」と表示して終了する。長期欠席会員が1人以上いる場合は，最新計測日付ソート処理 (keisoku_date_sort) を呼び出し，最新計測日付，会員コードの昇順にソートする。ソートした結果を表示する。</li> </ul> <p>【書式】</p> <pre>int kesseki_kaiin_disp( void )</pre> <p>【パラメータ】</p> <p>なし</p> <p>【戻り値】</p> <p>OK( 0) : 正常終了 NG(-1) : エラー</p>



問題番号	2	変更仕様書	頁 ( 2 / 6 )
------	---	-------	-------------

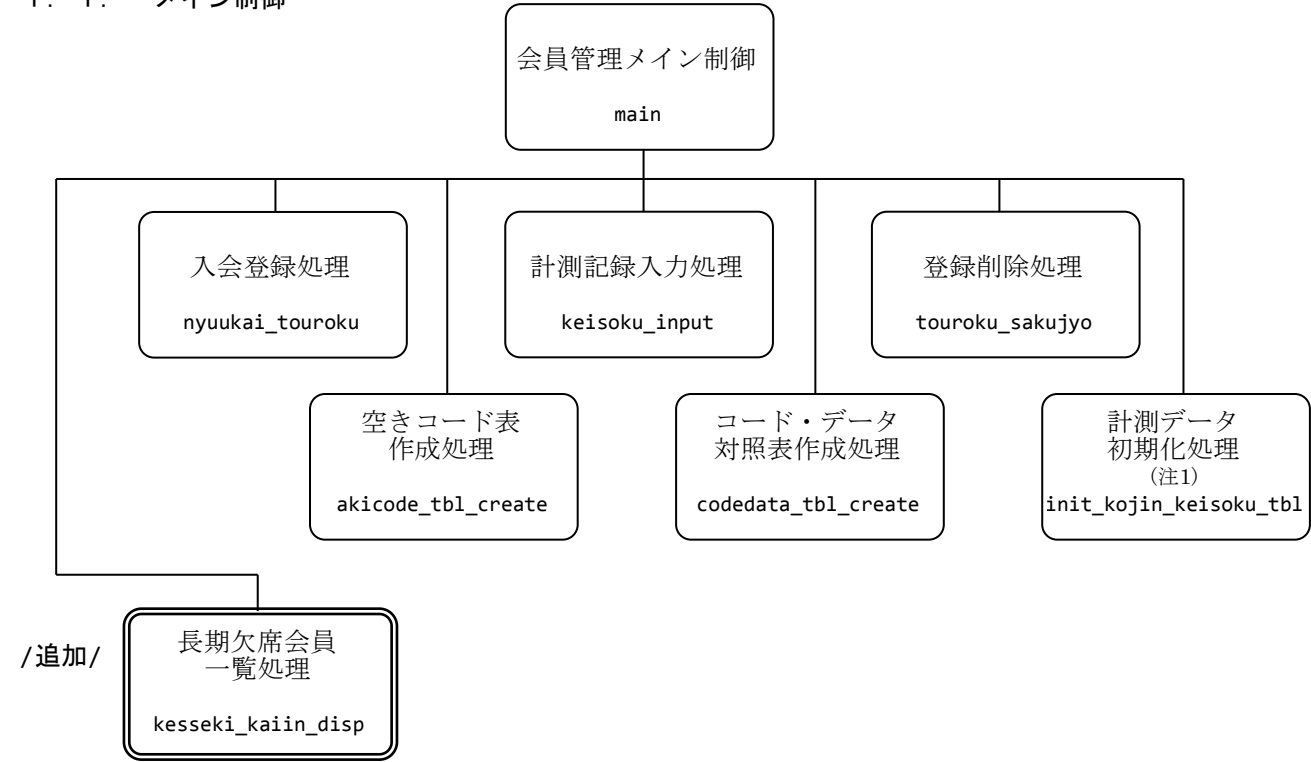
項 番	変更／追加	変更または追加仕様
4.5.2 [採点対象]	追加	<p>現在年月入力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「現在の年月を入力してください( YYYYMM )」と表示し、現在年月の入力を行い、以下のチェックを行う。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入力桁数チェック (YYYYMM:6 桁)</li> <li>2. ニューメリック・チェック</li> <li>3. 年範囲チェック (2015≤年)</li> <li>4. 月範囲チェック (1≤月≤12)</li> </ol> <p>【書式】</p> <pre>void current_ym_input( char *current_ym )</pre> <p>【パラメータ】</p> <p>char *current_ym : 現在年月</p> <p>【戻り値】</p> <p>なし</p>
4.5.3 [採点対象]	追加	<p>最新計測日付ソート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計測データのソート用テーブルを計測データ件数分、最新計測日付で昇順にソートする。ただし、最新計測日付が一致するデータについては、会員コードで昇順にソートする。</li> </ul> <p>【書式】</p> <pre>void keisoku_date_sort( int cnt )</pre> <p>【パラメータ】</p> <p>int cnt : 計測データ件数</p> <p>【戻り値】</p> <p>なし</p>



問題番号	2	変更仕様書	頁 ( 3 / 6 )
------	---	-------	-------------

1. 関数構成図

1. 1. メイン制御



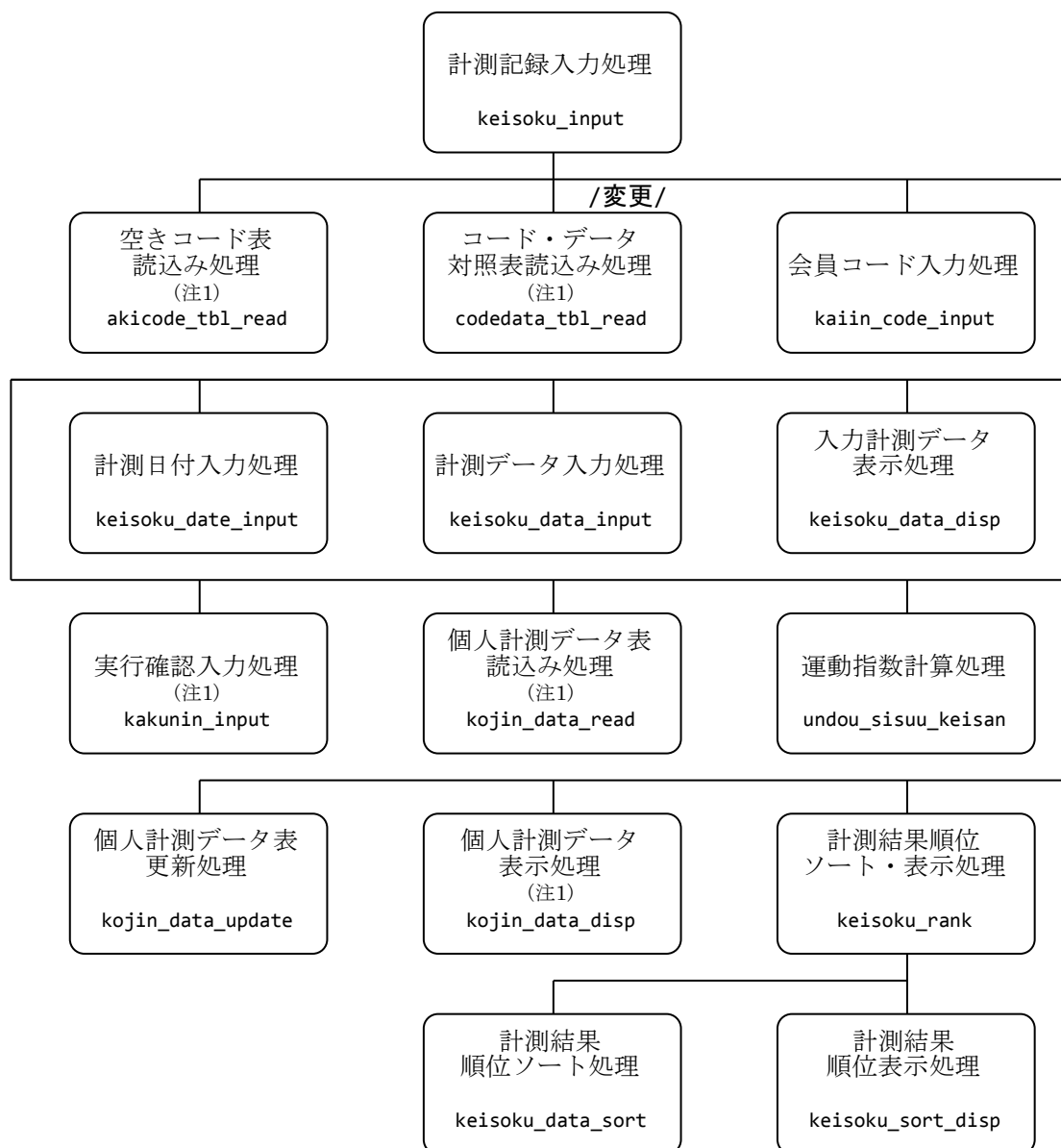
注1：共通ルーチン

※ 採点対象外です。



問題番号	2	変更仕様書	頁 ( 4 / 6 )
------	---	-------	-------------

1. 3. 計測記録入力処理



注1：共通ルーチン

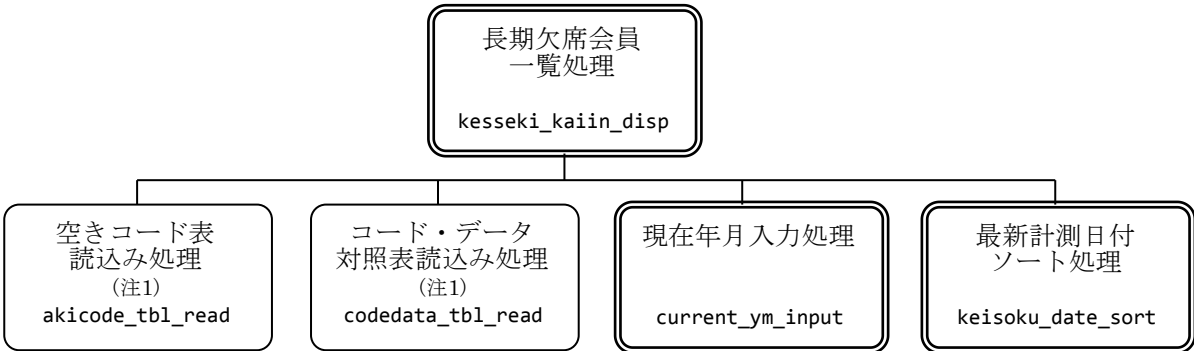
※ 採点対象外です。



問題番号	2	変更仕様書	頁 ( 5 / 6 )
------	---	-------	-------------

1. 5. 長期欠席会員一覧処理

/新規追加/



注1：共通ルーチン

※ 採点対象外です。

3. 3. 3. 計測記録入力処理プログラム (keisoku.c) [採点対象]

	・ keisoku_input	計測記録入力処理
/変更/	・ codedata_tbl_read	コード・データ対照表読み込み (共通プログラム)
	・ kaiin_code_input	会員コード入力
	・ keisoku_date_input	計測日付入力
	・ keisoku_data_input	計測データ入力
	・ keisoku_data_disp	入力計測データ表示
	・ undou_sisuu_keisan	運動指数計算
	・ kojim_data_update	個人計測データ表更新
	・ keisoku_rank	計測結果順位ソート・表示
	・ keisoku_data_sort	計測結果順位ソート
	・ keisoku_sort_disp	計測結果順位表示
/追加/	・ kesseki_kaiin_disp	長期欠席会員一覧
/追加/	・ current_ym_input	現在年月入力
/追加/	・ keisoku_date_sort	最新計測日付ソート



## 4. 5. 長期欠席会員一覧処理

/新規追加/

## 4. 5. 1. 長期欠席会員一覧 [採点対象]

/新規追加/

書式	int kesseki_kaiin_disp( void )
パラメータ	なし
戻り値	OK( 0) : 正常終了 NG(-1) : エラー
処理概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空きコード表読み込み (akicode_tbl_read) を呼び出し、空きコード表ファイルを読み込み、入会者数のチェックを行う。入会者がいない場合は、「現在、入会者がいません」と表示し、戻り値 NG で処理を終了する。</li> <li>・ コード・データ対照表読み込み (codedata_tbl_read) を呼び出し、コード・データ対照表ファイルを読み込む。</li> <li>・ 現在年月入力処理 (current_ym_input) を呼び出し、現在の年月を入力する。</li> <li>・ 現在の年月より 3 か月前の年月 (以下、比較年月という) を求める。</li> <li>・ 計測データ表ファイル (keisoku.tbl) を読み込みモードでオープンする。オープンに失敗した場合は戻り値 NG で処理を終了する。</li> <li>・ 長期欠席会員が 1 人もいない場合は、「長期欠席会員はいません」と表示して終了する。長期欠席会員が 1 人以上いる場合は、最新計測日付ソート処理 (keisoku_date_sort) を呼び出し、最新計測日付、会員コードの昇順にソートする。その後、ソートした結果を表示する。</li> </ul>

## 4. 5. 2. 現在年月入力 [採点対象]

/新規追加/

書式	void current_ym_input( char *current_ym )
パラメータ	char *current_ym : 現在年月
戻り値	なし
処理概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「現在の年月を入力してください( YYYYMM )」と表示し、現在年月の入力を行い、以下のチェックを行う。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入力桁数チェック (YYYYMM:6 桁)</li> <li>2. ニューメリック・チェック</li> <li>3. 年範囲チェック (2015 ≤ 年)</li> <li>4. 月範囲チェック (1 ≤ 月 ≤ 12)</li> </ol> </li> </ul>

## 4. 5. 3. 最新計測日付ソート [採点対象]

/新規追加/

書式	void keisoku_date_sort( int cnt )
パラメータ	int cnt : 計測データ件数
戻り値	なし
処理概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計測データのソート用テーブルを計測データ件数分、最新計測日付で昇順にソートする。ただし、最新計測日付が一致するデータについては、会員コードで昇順にソートする。</li> </ul>

(書式2)

